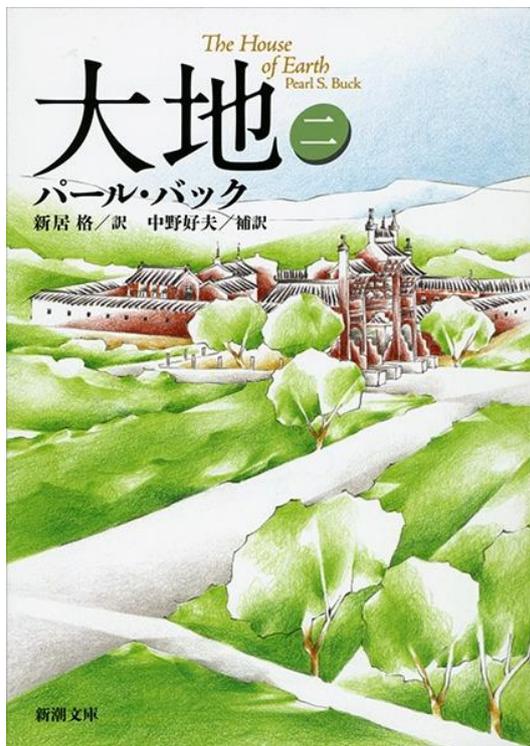


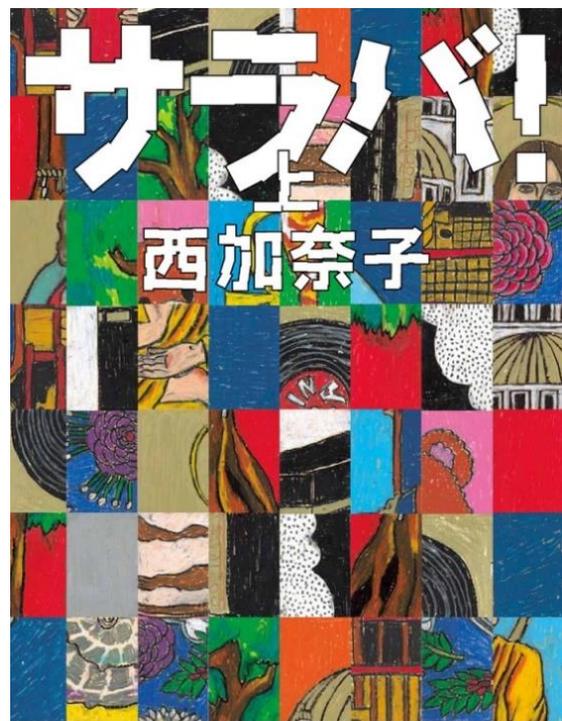
発行日：令和7年1月16日

大宮開成の生徒の皆さん生徒の皆さん。明けましておめでとうございます。ことしも図書委員会をよろしく願いいたします。皆さんは年末年始をどう過ごされたでしょうか？家族と一緒に過ごした方も多いのではないでしょうか。そこで、今回は家族についての本を集めてみました。



大地 作者：パールバック

あらすじ：主人公の王龍は土地を愛する貧乏な農民だったが、勤勉な妻と幸運のおかげで次第に裕福になっていく。しかし、3人の息子は王龍が決死の思いで手に入れた土地を売ろうとし……。土地を愛する父親、贅沢の限りを尽くす長男、王朝を設立しようとする三男に、革命を起こそうとする孫。たった1家族の物語なのに、読み応え抜群のスケールと素晴らしい心理描写と共に描かれる登場人物たちの栄光と没落が魅力の1冊です。



サラバ 作者：西加奈子

あらすじ：周りに合わせることを得意とし、無難な生き方をする主人公の歩。しかし、傲慢な母親、気がふれたかの様に行動する姉、さらには謎の宗教に囲まれ歩は翻弄されていく……。信じるものを自分で決めて来なかった歩が、自分には理解できないものに囲まれ、その中から何かを学び、成長していく過程が魅力の1冊です。